

《女川原子力発電所「構内特別安全大会」を開催しました》

5月9日、女川原子力発電所において、「2019年度構内特別安全大会」を開催し、発電所員および構内協力企業社員約1,700名が出席しました。

大会では、中央労働災害防止協会より講師をお招きし、現場作業における指差呼称*の重要性とその効果などについて講話をいただくとともに、指差呼称のデモンストレーションを行いました。

また、発電所員や構内協力企業社員から募った「作業安全」「交通安全」の安全標語(応募総数約950作品)の中から、それぞれ優秀賞12作品を発表し、受賞者の表彰を行いました。最後に、構内協力企業の代表者が「労働災害ゼロ」に向けて決意表明を行うとともに、参加者全員で安全標語を唱和し、一人ひとりが安全最優先で作業に取り組むことを誓いました。

※指差呼称とは・・・作業(操作等を含む)を安全に、誤りなく進めていくために、作業の所要所(危険だと思うところ・決められているところ・行動が変わるところ)で行う「確認行動」であり、自分の確認すべき対象を見つめ、しっかり指を差して、はっきりした声で「OO ヨシ!」と呼称して確認すること



女川原子力発電所 構内特別安全大会
構内特別安全大会に約1,700名が出席



指差呼称のデモンストレーション



優秀賞受賞者の表彰



全員で安全標語を唱和

《「2019ローズガーデンフェア」を開催中》

女川原子力PRセンターにおいて、6月30日まで「2019ローズガーデンフェア」を開催しています。PRセンターの敷地内にあるスイートガーデンや「しあわせのバラのトンネル」には、約70種類ものバラが植えられており、毎年この時季に綺麗な花を咲かせています。

フェア期間中は、バラを背景にした記念写真のプレゼントなどを行っています。ぜひ、皆さまお誘い合わせのうえ、お越しください。



女川原子力PRセンター 入場無料

- 住所 牡鹿郡女川町塚浜字前田123
- TEL 0225-53-3410
- FAX 0225-53-3286
- 開館時間 9:30~16:30
- 休館日 毎月第3月曜日(祝日の場合、翌日)・年末年始
- 駐車場 25台分(大型バス駐車スペースあり)

※館内には飲食施設は
ございません。

館内では
フリーWi-Fiが
ご利用いただけます。



フェア期間中に開催している「ミニバラを使った寄せ植え教室」をはじめとした各教室は、たくさんのお客さまにお申し込みをいただき大盛況です。

また、「しあわせのバラのトンネル」は、インスタ映えスポットとしても大好評です。皆さまのご来館を心よりお待ちしております。



女川原子力PRセンター
アテンダント

《道路美化活動を行いました》

5月13日、当発電所および構内協力企業で組織する「女川原子力発電所安全衛生協議会」では、発電所周辺の道路（野々浜～小積IC～表浜方面）約3kmの美化活動を行いました。

当日は、発電所員および構内協力企業社員約110名が参加し、可燃ゴミと不燃ゴミに分別しながら、合計約170kgのゴミを拾い集めました。

同協議会では、今後も道路清掃を通じて、地域の美化活動に取り組んでまいります。



道路に落ちているゴミを拾う発電所員および構内協力企業社員



収集したゴミの総重量は約170kg

《浜辺のボランティア清掃を行いました》

5月27日・28日、当発電所では、「おながわの鳴り砂を守る会」と連携し、発電所周辺の浜辺（小屋取浜、夏浜）のボランティア清掃を行いました。

当日は、発電所員および構内協力企業社員約60名と同会メンバー、女川小学校の3年生児童など総勢約100名が参加し、砂浜に打ち寄せられた流木やゴミなどを拾い集めました。



(小屋取浜)



浜辺の流木やゴミを拾う参加者

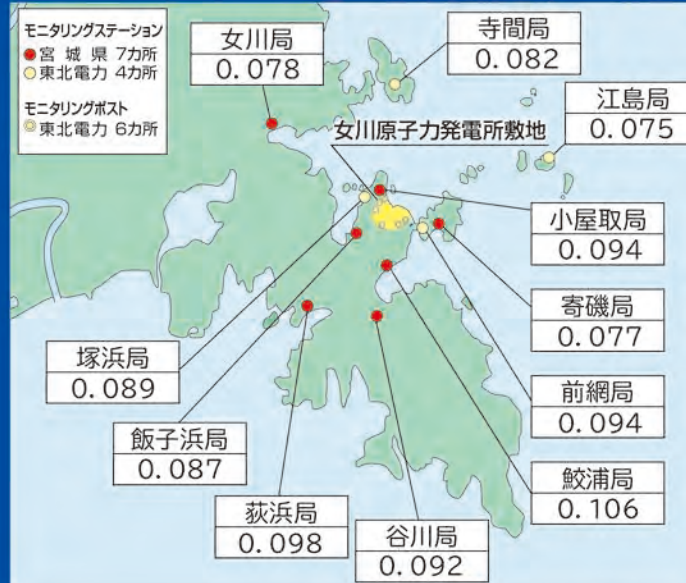
(夏浜)

《女川原子力発電所周辺の放射線量は安定しています》

女川原子力発電所周辺の放射線はモニタリングポスト※1やモニタリングステーション※2で測定・監視しており、その測定値は宮城県および当社ホームページで公開しています。

発電所敷地内に設置してあるモニタリングポストの現在の測定値は、最大で0.054マイクロシーベルト/時程度で安定しており、健康に影響を与えるレベルではありません。

モニタリングステーションの測定状況 (5/31現在)



単位:マイクロシーベルト/時

(参考)モニタリングポストの最小値と最大値※3

〈東北地方太平洋沖地震発生日〉	測定値 (マイクロシーベルト/時)
2011年3月11日	0.027~0.064
〈地震発生後最大値〉	
2011年3月13日	1.8~21※4
〈地震発生から2年と至近2年の(4/1)値および前月値〉	
2012年4月1日	0.063~0.098
2013年4月1日	0.055~0.076
?	?
2018年4月1日	0.037~0.048
2019年4月1日	0.036~0.051
2019年5月1日	0.035~0.048
2019年5月31日	0.036~0.054

単位:マイクロシーベルト/時

※1 モニタリングポストは発電所敷地周辺の環境放射線を測定しています。女川原子力発電所の敷地境界には6基のモニタリングポストが設置されています。

※2 モニタリングステーションは環境放射線に加えて気象データを測定しています。

※3 モニタリングポストの測定値は、宇宙線(宇宙空間を飛び交う高エネルギーの放射線)の影響分が含まれないため、モニタリングステーションの測定値より0.02~0.04マイクロシーベルト/時程度低い測定値となっています。

※4 東京電力福島第一原子力発電所からの放射性物質の放出に伴い測定されたもので、測定された時間は約10分間です。

《交通安全活動を行いました》

5月15日、当発電所および構内協力企業では、春の全国交通安全運動に合わせ、安全運転意識の向上を目的とした交通安全活動を行いました。

当日は、発電所周辺(女川町野々浜地区)の道路にて交通安全メッセージが書かれたのぼり旗を掲げ、往来する車両に安全運転を呼びかけました。



のぼり旗を掲げて交通安全を呼びかける発電所員および構内協力企業社員